

緑化のすすめ

～民有地緑化助成制度を利用して緑豊かな潤いある暮らしを～



生け垣



壁面緑化



屋上緑化

“緑”で暮らしに彩りを少々

身近な場所に緑があるとそれだけで心豊かな生活がおくれると思いませんか？
花が咲いたり、葉っぱが紅葉したり、生活に彩りが生まれます。

“緑”で環境に思いやりを少々

緑は直射日光をさえぎって日陰をつくってくれます。うまく緑を配置することで室内の温度が上がるのを抑えてくれるので、エアコンの使用量も減らすことができます。これってエコですね。

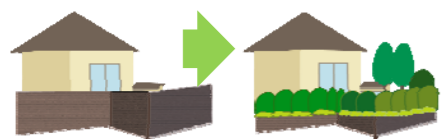


生け垣

生け垣を設置すると、まちなみが緑豊かになります。また、生け垣には火災が広がるのを防ぐ効果もあります。このような生け垣が増えると自分が住んでいるまちなみ全体に潤いのある雰囲気が生まれます。

いつもと違うたたずまい

生け垣にするといつもの家がずいぶん違って見えます。生け垣で日常を潤いあるものにしてみませんか？



防災に役立つ

植物は水分を含んでいるので火災が広がるのをくいとめる効果があります。



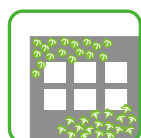
緑豊かなまちなみになる

生け垣がつながっていくと緑豊かな潤いのあるまちなみができてきます。まちなみが緑豊かだと散歩してみたくありませんか？



生け垣で「潤い感」「安らぎ感」「さわやかさ」アップ

景色の中に緑が見える量（緑視率）が高まるにつれて、「潤い感」「安らぎ感」「さわやかさ」などの心理的効果が向上し、真夏の不快感を和らげます。（景色の中に緑が見える量（緑視率）が25%を超えると緑が多いと感じ始めます。）
(H17 国土交通省 記者発表資料より)

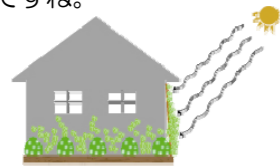


壁面緑化

壁面緑化には、省エネや火災が広がるのを防止する効果があります。また、そのような効果以外にも緑豊かな雰囲気を作り出す心理的な効果も期待できます。

いろいろやさしい

直射日光を遮るので、室内の温度が上昇しにくくなります。エアコンの省エネにもなるし、環境にもやさしいですね。



防災に役立つ

植物は水分を含むので、壁面が植物で覆われることで火災をくいとめたり、延焼を防止するのに効果があります。



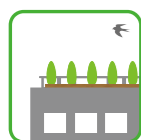
なんか良い感じ

植物に覆われている建物って“味がある”とか“なんか良い感じ”って思いませんか？



壁面緑化でカッコよく省エネ

壁面を緑化すると、緑化しないときと比べて壁面の表面温度が低くなり、ヒートアイランド現象を緩和します。また、室内に直射日光が入らないような緑のカーテンをつくると、室内の温度の上昇が抑えられ、エアコンの使用量を減らすことができます。
(H19 東京都 壁面緑化ガイドラインより)



屋上緑化

屋上緑化すると、屋上に憩いの空間が生まれます。また、緑化によって建物の中の気温が低くなることでエアコンの使用量が軽減され、環境にも優しくなります。

くつろぎのひととき

「ちょっと休憩。」と思ったら、コーヒーをもって屋上へ。心地よい陽の下でくつろぎタイムっていうのはいかがですか？



省エネの味方

室内の温度上昇を抑えてくれます。エアコンの省エネでお財布にも環境にもやさしいですね。



生物にとってもよい場所

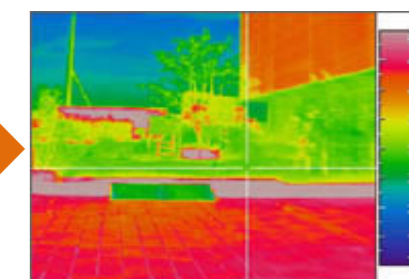
鳥や昆虫も休憩しにやってくるかも。生物多様性に一役かかってみるというのはいかがですか？



屋上緑化は省エネの味方

屋上緑化は、エアコンの冷暖房の消費エネルギーを低減します。国土交通省の実験では、空調用消費エネルギーを約4%削減できたと算出しています。（30㎡のモデルルーム1室あたり7Mcal/日）

(国土交通省HPより)



可児市民有地緑化推進助成制度について

可児市では、緑あふれるまちなみを形成していくために、生け垣の設置や壁面緑化、屋上緑化に対する助成制度を設けました。みなさんも、制度を利用して家庭や職場で緑を育ててみませんか。



生け垣

(延長3m以上の生け垣)

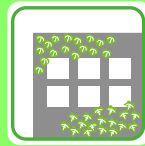
助成額

<生け垣の設置>

助成対象経費の2分の1又は生け垣延長1mあたり2千円のいずれか少ない額。(上限5万円)

<ブロック塀の撤去>

助成対象経費の2分の1又はブロック塀等の面積1㎡あたり4千円のいずれか少ない額。(上限5万円)



壁面緑化

(多年生植物による3㎡以上の壁面緑化)

助成額

助成対象経費の2分の1に相当する額。
(上限20万円)



屋上緑化

(多年生植物による3㎡以上の屋上緑化)

助成額

助成対象経費の2分の1に相当する額。
(上限20万円)

助成制度の詳細については、事前にお問い合わせください

助成を受けるまでの流れ

